

遠隔型自動運転システムによる 無人自動運転移動サービスの試験運行を開始します

国土交通省・経済産業省では、成長戦略を踏まえ、無人自動運転移動サービスの実現に向け、福井県永平寺町の自転車歩行者専用道（公道）にて、遠隔型自動運転システムによる自動運転カートの技術・サービスの実証実験を進めてきたところです。この度、実証実験の成果を生かし、12月22日（火）より、福井県永平寺町が、遠隔型自動運転システムによる無人自動運転移動サービスの試験運行を開始します。

国土交通省・経済産業省では、「成長戦略フォローアップ（令和2年7月17日）」に基づき、2020年中に、公道での地域限定型の無人自動運転移動サービスを開始すべく、国立研究開発法人 産業技術総合研究所（以下、「産総研」という。）に委託し、福井県永平寺町の自転車歩行者専用道（公道）にて、遠隔型自動運転システムによる自動運転カートの技術・サービスの実証実験を進めてきました。

この度、実証実験の成果を生かし、12月22日（火）より、福井県永平寺町が、まちづくり株式会社 ZEN コネクに業務委託し、遠隔型自動運転システムによる無人自動運転移動サービスの試験運行を開始します。

今回の遠隔型自動運転システムでは、遠隔監視室にいる1人の遠隔監視・操作者が、車両外から、通信技術を用いて、3台の無人自動走行車両（後部座席に保安要員が乗車）を同時に走行させます。

今後は、更なる車両の高度化や運行体制の整備を進め、今年度内に本格運行に移行することを目指します。

【概要】

- 運行開始日：令和2年12月22日（火）
※年内は12月25日（金）まで、来年3月1日から運行再開（1、2月は冬期運休）
- 走行ルート：福井県永平寺町の「永平寺参ろ一ど」 約2km
※全長6kmの自転車歩行者専用道であり、このうち荒谷から志比の2km区間
- 利用料金：大人100円/回、子供50円/回（自家用有償旅客運送）
- 運行主体：永平寺町（まちづくり（株）ZEN コネクに業務委託）
- 使用車両：ヤマハ製電動カートを産総研が改造し、自動運転機能を追加
- 運行形態：1人の遠隔監視・操作者が3台の無人自動運転車両を運行
※保安要員（運転者ではなく、車内の安全対策等のために乗車する者）が車両の後部座席に乗車した形で運行

（お問い合わせ先）

自動車局技術・環境政策課 辰野 佐藤

代表：03-5253-8111（内線 42255）

直通：03-5253-8592 FAX：03-5253-1639